

令和5年9月12日

保護者様

稻沢市立祖父江中学校長
江 崎 浩 央

「本校教育に関するアンケート」の結果について(お知らせ)

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、増々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、7月に実施しました「本校教育に関するアンケート」調査では、多数の回答及びご意見・ご要望を賜り、誠にありがとうございました。その結果をまとめましたので、下記のように、ご報告させていただきます。

記

1 設問と回答について

学校教育目標や重点的な取り組みについて、設問を設定しました。同じ評価内容を、生徒は「(自分は)～している」、保護者は「学校は～している」と質問しています。各質問に「よくあてはまる(そう思う)」「あてはまる(ややそう思う)」「あまりあてはまらない(あまりそう思わない)」「あてはまらない(そう思わない)」の4段階で回答をお願いしました。

また、学校では生徒の「よくあてはまる」「あてはまる」、保護者の「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な回答を合わせた割合が、80%を超えることを一つの目安としています。本年度は、生徒・保護者共通設問16問のうち、11問(下線箇所)で生徒・保護者ともに80%を超えるました。しかし、ともに80%未満が2問(下線箇所)あり、生徒への指導を工夫する必要性を感じています。

2 調査の結果について

具体的なアンケートの結果については、次の通りです。

※数値は、生徒の「よくあてはまる」「あてはまる」、保護者の「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合

項目	具体的な評価内容	生徒(%)	保護者(%)
校訓 聰明・明朗・剛健	1 学習に真剣に取り組み、最後まで集中して学ぶ生徒の育成に努める	91.0	88.3
	2 約束やきまりを守り、責任をもって行動する生徒の育成に努める	95.2	95.1
	3 すすんで挨拶をし、両親や家族・友人に感謝できる生徒の育成に努める	91.0	89.0
	4 友と協力し、助け合って行動できる生徒の育成に努める	92.0	91.0
	5 夢や希望をもった生徒の育成に努める	68.4	78.2
	6 学校行事や各種活動に積極的に取り組み、最後までやりきる生徒の育成に努める	82.3	89.5
授業改善	7 生徒の興味・関心を揺さぶり、考えを引き出す「わかる」授業実践に取り組む	84.6	75.2
	8 生徒が安心して「わかりません」と言えるような雰囲気の授業に取り組む	63.7	69.4
	9 振り返りを生かしながら、主体的・対話的で深い学びをめざした授業改善に取り組む	69.3	80.7
おみそあじ	10 思いやりの心を育てる	90.0	85.8
	11 身だしなみを整えさせること	92.5	94.0
	12 掃除に真剣に取り組ませること	87.5	89.8
	13 誰にでもしっかり挨拶をすること	92.5	87.1
	14 常に時間を守って生活すること	93.3	97.0
学習・生活環境	15 祖父江中学校は学習や部活動をするための環境が整っている	83.5	87.0
	16 いじめにあったり、自分に悩みがあったりしたとき、すぐに相談することができる	75.6	83.5
	17 祖父江中学校が好きだ	81.2	
	18 多くの先生は私が頑張っていることを認めてくれる	76.5	
開かれた学校づくり	19 生徒の健全育成のために、学校・PTA・保護者・地域及び学校運営協議会など関係機関との連携が図られること		86.0
	20 教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かすこと		83.0
	21 ホームページや学年便りなどを活用し、学校の教育活動の情報を発信すること		84.3
	22 キャリア教育や地域学習、奉仕活動などを通し、地域に愛着をもった生徒の育成に取り組むこと		83.0

3 結果の考察

○校訓(聰明・明朗・剛健)の項目

「2約束や決まりを守り、責任をもって行動する生徒の育成」、「4友と協力し、助け合って行動できる生徒の育成」について、生徒・保護者ともに高い評価です。2の項目については、生徒一人一人が責任ある行動を心がけていることや4の項目においても、仲間の存在を大切に互いを支え合いながら生活する姿が見られます。

「5夢や希望をもった生徒の育成」では、生徒・保護者ともに80%未満となりました。今後もキャリア教育を通して、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、一人一人の社会的・職業的な自立に向け、必要な基盤となる資質・能力を育む努力をしていきます。また、専門的な知識や情報をもっている社会人や職業人等の方々から直接学ぶことのできる機会をもつようにしていきます。

○「授業改善」の項目

本年度は、校内現職教育のテーマを「自分の言葉で語り合う生徒の育成」とし、自分の思いや考えを自分の言葉で伝えたり、振り返りを通してまとめたりしながら、主体的・対話的で深い学びをめざした授業改善に取り組んでいます。その中で、「8生徒が安心して『わかりません』と言えるような雰囲気の授業に取り組む」について、生徒・保護者ともに80%未満となりました。今後も日々の授業において、わからないことを声にしやすい雰囲気づくりに努め、学習内容の要点の確認やつまづき箇所の説明を丁寧に行っていきます。

○「おみそあじ」の項目

本校の重点努力目標「おみそあじ」については、日頃から生徒に周知しています。「お:思いやり」「み:身だしなみ」「そ:掃除」「あ:挨拶」「じ:時間を守る」の5項目です。どの項目にも生徒は高い意識をもち生活していることが評価アンケートの結果に表れています。思春期である中学生は、心身ともに大きく成長しようとしている時期です。個人として、集団として互いに思いやり、尊重しあって生活するための基本的な生活習慣を、今後も継続して指導していきます。

○「学習・生活環境」の項目

学校環境については、夏季休業中に校舎及び体育館の照明のLED化を行いました。また、2学期中の完成をめどに、北館及び南館東側トイレ(1~3F)の洋式化の工事を行っています。

「16いじめにあったり、自分に悩みがあったりしたとき、すぐに相談することができる」「18多くの先生は私が頑張っていることを認めてくれる」について、生徒の評価が80%未満でした。今後も授業や部活動、放課などにおいて生徒の様子を見守り続けるとともに、表情や心情の変化に寄り添う姿勢を心がけ、コミュニケーションを通して、生徒と教職員の心の距離を大切にすることに努めます。

○「開かれた学校づくり」の項目

生徒の健全な育成のためには、保護者の皆様をはじめ、地域の方々と連携して学校づくりをしていくことが重要だと考えています。本年度においては、5月よりコロナウイルスが5類感染症となり、「1年地域学習(祖父江をみつめて)」、「2年職場体験学習」、「わかば活動(福祉ボランティア)」など、地域の方々と大きくかかわる学習活動を再開することができました。日々の教育活動については、お便りやホームページで積極的に発信していきます。

○ご意見・ご要望について(自由記述欄)

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見を今後の学校運営に生かしてまいります。

今後とも、子どもたちの生きる力を育む教育活動に取り組み、保護者・地域の皆様にとって「開かれた学校」、「信頼される学校」づくりに努めてまいります。引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いします。